

季節の散策マップ345 -6種類の植物を探してみましよう- R8.8.25

○この時期に花を咲かせていたり、実をつけていたりする植物を6つ紹介します。
下の地図をヒントに探してみてください。

自然の家 マップ配布所

小さな橋

芝生広場

トイレ

キャンプ場

徳山の家

休憩所 マップ配布所

岐阜市少年自然の家
公式 YouTubeチャンネル

自然遊びなどの動画を配信！

岐阜市少年自然の家
公式 Instagram

動植物などの最新情報を配信！

写真の植物が多く見られるところを
○色別で表示しています。

野山でクマ・イノシシと出会わないために

- ・鈴やラジオなど音のするものを身につけ、人間の存在を知らせましょう。
- ・単独行動は避け2人以上で行動しましょう。

◆ヘビやハチなどの危険生物に注意してください。

◆ウルシなどのかぶれる木に注意してください。
特徴：赤い葉軸、羽状の小葉、葉が対生している

◆散策マップの発行後、花が枯れたり、実が落ちたりしていることがあるため、左の図に示した内容と異なる場合があります。ご了承ください。
発行先：岐阜市少年自然の家
TEL 058-229-2888

全体の様子	花の様子
名前（草本）	キツネノマゴ
地図の場所	
漢字で「狐の孫」と書きます。 花穂（一本の長い茎にたくさんの小さな花が密着して穂状に咲く状態）がキツネのシッポに似て、孫の様に小さいことから、キツネノマゴと名付けられたといわれています。 花期は8月～10月です。日当たりのよい場所を好み、道端や田畑の畔などで見られます。	

全体の様子	実の様子
名前（木本）	コブシ
地図の場所	
漢字で「辛夷」と書きます。 ゴツゴツした果実の形が握り拳に似ていることから、コブシと名付けられたといわれています。 種子は、赤色に熟すと早々に落下します。 地面に落ちた種子は、野鳥が食べに来ることもあります。	

全体の様子	花の様子
名前（木本）	クサギ
地図の場所	
漢字で「臭木」と書きます。 枝葉をちぎると独特の臭いがあるため、クサギと名付けられたといわれています。 花期は7～9月です。花には、雌しべ1本と雄しべ4本があります。自家受粉を避けるために、雄しべが突き出して熟した後に雌しべが熟します。	

全体の様子	実の様子
名前（草本）	ヌスビトハギ
地図の場所	
漢字で「盗人萩」と書きます。 ヌスビトハギの実は、2つ以上のくびれがあるため、節果といわれています。この節果は、動物や服のあちこちにくっつきます。その様子が、昔の盗人が目星をつけた人に取りつくことに似ているため盗人の名前がついたといわれています。	

全体の様子	花の様子
名前（木本）	ホツツジ
地図の場所	
漢字で「穂躑躅」と書きます。 花期は7～9月で、円錐状に小さな白い花を咲かせます。 穂のように花が集まり咲くことから、その名が付けられたといわれています。 昔、ホツツジの枝を束ねて蓑を作ったことから「ヤマハウキ」という別名もあります。	

全体の様子	実の様子
名前（木本）	ヒトツバタゴ
地図の場所	
漢字で「一ツ葉田子」と書きます。 雌花をつける「雌株」と雄花をつける「雄株」が、別々の個体に分かれています。雌の木には花後、上記写真のような楕円形の果実をつけます。秋になると黒紫色に熟し、一見干しブドウのように見えますが、食べることはできません。	